

地震への備え 山武郡市3市3町 合同シェイクアウト訓練

家庭で、学校で、職場で地震が起きたとき、どう対処し、どう行動するかを訓練します。安全行動を確認し、防災について考える機会としましょう。

▼日時 9月1日(水)10時
▼内容 市防災行政無線の放送を合図に、3つの安全行動(姿勢を低く、頭を守り、動かない)を1分間行います。

☎安全対策課消防防災班
0475(70)0303

3つの安全行動



まず低く
DROP!



頭を守り
COVER!



動かない
HOLD ON!

災害情報のメール配信サービスが新しくなりました

災害時に、市から事前登録したメールアドレスに防災情報を配信します。

「bousai.oamishirasato-city@raidens2.kaiwork.jp」に空メールを送信し、「oamishi-rasato-city@raidens2.kai-work.jp」から返信されてくるメールの内容に沿って登録してください。

※6月に新しいシステムを導入しましたので、登録切り替えをお願いします。旧メール配信サービスは、令和4年3月31日に終了します。

☎安全対策課消防防災班
0475(70)0303



読み取るとアドレスが入力されます

非常用トイレを備蓄しましょう

災害時にトイレが使用できない場合、トイレが適切に使用できない状況で排泄を行うと、衛生環境の悪化やストレスがたまる原因となります。

非常用トイレは、便袋と凝固剤がセットになっており、水洗トイレが使用できない場合の代用品となります。一日にトイレに行く回数や家族の人数を基に、普段から必要数の備蓄に努めましょう。

〈非常用トイレと併せて備蓄しておきたいもの〉

- ・ポリ袋(便袋保管用。黒色だと中身が見えないので好ましい)
- ・石けんや消毒剤
- ・トイレレットペーパー



産業文化祭(産業の部・文化の部)中止のお知らせ

大網白里市産業文化祭(産業の部・文化の部)は、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めないことから、市民および来場者の皆さまの安全を第一に考慮し、中止となりました。

ご理解くださいますようお願いいたします。

☎農業振興課農政班(産業文化祭実行委員会(産業の部)事務局)
0475(70)0345

☎生涯学習課生涯学習班(産業文化祭実行委員会(文化の部)事務局)
0475(70)0380

二輪車を運転する方へ 交通事故に注意しましょう

この時期は、二輪車の交通事故が増加します。特に交差点では、二輪車は見えにくく、右折と直進の事故が多く発生しています。

二輪車を運転する皆さんは、交通事故に十分注意しましょう。

悲惨な交通事故を無くすため、交通ルールとマナーを守って「交通安全県ちば」を目指しましょう。

☎千葉県くらし安全推進課
043(223)2263

☎安全対策課生活安全班
0475(70)0387



・消臭剤
・ポリバケツ(便袋処理までの保管用)
・使用した非常用トイレの処分

千葉県市町村交通災害共済の一般会員募集(令和3年度)

千葉県市町村交通災害共済は、交通事故に遭った会員に見舞金を支給する住民相互の共済制度です。見舞金は、加入者の通院・入院の日数によって加入している児童・生徒は、改めて加入する必要はありません。

▼加入できる方

①市の住民基本台帳に記載されている方

②①の方に扶養されている市



つて等級を決定し支払われます。ただし、相手方の障害・賠償等は対象外です。

なお、今年度、幼稚園・保育所・小中学校等で集団会員として加入している児童・生徒は、改めて加入する必要はありません。

●別表

申込翌日の属する月	会費の額
9月	700円
10月・11月	600円
12月・1月	500円
2月	400円
3月・4月	300円
5月・6月	200円
7月・8月	100円

▼受付開始日 8月2日(月)

▼受付場所 安全対策課、白里出張所(祝日・年末年始を除く(月)8時30分~17時15分)

▼共済期間 9月1日(水)~令和4年8月31日(水)

和4年8月31日(水)(1年間)

※9月1日以降は、加入申込をした日の翌日から令和4年8月31日(水)まで

▼対象となる事故 自動車、オートバイ、自転車などによる人身事故等で、自動車安全運転センターから交通事故証明書が発行されたもの

▼見舞金額

①死亡見舞金150万円

②傷害見舞金250万円

▼年会費 別表のとおり

☎安全対策課生活安全班
0475(70)0387

南海トラフ地震に備えましょう

南海トラフ地震とは、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、おおむね100年から150年間隔で発生してきた大規模な地震です。直近の南海トラフ地震は、昭和東南海地震(1944年)と昭和南海地震(1946年)です。現在は、発生してから75年が経過し、今後30年以内での発生確率が高まってきています。

南海トラフ地震は、静岡県から宮崎県にかけて一部地域では震度7となる可能性があるほか、それに隣接する広い地域では震度6強または6弱の強い揺れが想定されます。また、関東地方から九州地方にかけて広い太平洋沿岸に10mを超える大津波の襲来も想定されています。

南海トラフ地震に関連する情報は気象庁から発表されます。情報名称などは次のとおりです。

・南海トラフ地震臨時情報(調査中) = 南海トラフ沿いで発生した地震から5分~30分後、その地震がきっかけで南海トラフ沿いで連続した大地震につながるか調査していること

・南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒) = 南海トラフ沿いの想定震源区域でマグニチュード8.0以上の地震が発生したことを発表し、その後1週間ほど大地震へ備えるよう警戒を呼びかけること

南海トラフ地震を始め、大地震はいつ発生してもおかしくない災害です。市では、防災行政無線等による災害情報の発信、訓練を通じて防災意識の啓発を行っています。日ごろから、家庭での備蓄や避難経路、避難場所の確認を行い、防災に努めましょう。

☎安全対策課消防防災班
0475(70)0303

マイタイムラインを作成しましょう

マイタイムラインとは、事前に発生が予想できる風水害に対して、自分や家族が「いつ」「何をやるのか」を時系列で整理してまとめた避難行動計画です。

〈マイタイムラインの作成手順〉

- ①自宅の状況を確認
ハザードマップを利用して、自分の家が土砂災害警戒区域や浸水想定区域に入っていないかを確認する。
- ②避難先、避難経路を決める
ハザードマップを利用して、自宅に近い避難場所を確認し、経路を決める。経路は浸水や土砂災害の恐れのある箇所は避ける。避難先は市指定の避難場所だけでなく、安全な親戚や知人宅も検討する。
- ③避難するタイミングを決める
市から発令される避難情報に基づき、警戒レベルごとに避難を開始する家族を決める。
- ④避難前に行う各自の行動を書き足す
常備薬などの準備、携帯電話の充電、非常品・備蓄品の確認など自分にとって必要と思われる行動を自由に記載する。

マイタイムラインを作成することで、平時から災害時に家族が取る行動を共有することができます。また、自宅や周辺の危険箇所や避難場所の把握を行うことは、防災意識の啓発や災害から身を守る行動につながります。

市では、ハザードマップや防災行政無線、登録制メールにより災害情報を発信しますので、マイタイムラインの作成や実践に活用ください。

〈マイタイムライン作成マニュアル、記入シートダウンロード〉
千葉県ホームページ
☎ <https://www.pref.chiba.lg.jp/bousaik/mytimeline.html>

〈大網白里市版マイタイムライン(防災ハンドブック)〉
市ホームページ
☎ <http://www.city.oamishirasato.lg.jp/0000010650.html>

☎安全対策課消防防災班
0475(70)0303